

2015年 日本のうたごえ祭典 in 愛知 全国合唱発表会・オリジナルコンサート開催要項

(2015年4月20日現在)

日本のうたごえ全国協議会
合唱発表会小委員会
創作部会オリジナルコンサート事務局
〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-16-36
TEL 03-3200-0106 FAX 03-3200-0193
E-MAIL info@utagoie.gr.jp

【はじめに】

1957年、日本のうたごえ祭典第1回「コンクール形式による合唱発表会」が行なわれ今年で53回を迎えます。この合唱発表会は全国のサークル・合唱団が、演奏を通じて交流し学び合い、研鑽し、うたごえを広く大きくすすめていく力とする場として取り組んできました。2014年は34都道府県、8産別、1階層で行われ、1497団体の参加を得ることができました。全国合唱発表会には293団体（オリジナルコンサートを含む）が参加し、豊かな演奏交流が行われました。2015年度も、うたごえサークル・合唱団がいっそう地域に目をむけ、企画にも工夫をこらすなどしながら、可能な限り広く、うたう団体をつくり、参加を呼びかけていきましょう。

また、合唱発表会参加のみなさんが「日本のうたごえ祭典 in 愛知」“大音楽会（11月22日/ガイシホール）”はじめ諸企画へも必ず参加されるよう、早くから参加準備を進めましょう。

【予選期間と結果報告・申込書提出について】

各都道府県・産業別の合唱発表会予選は、本選6週間前までに終了することを基本とし、

①2015年は、10月12日（月・祝）までに終えてください。

②各都道府県、産別協議会は予選終了後、ただちに合唱発表会結果報告書と、推薦団体名簿を、部門別に送付して下さい。

③全国推薦団体は、推薦決定から1週間以内に、申込書を送付して下さい。

最終10月13日（火）必着ですので、最終週に開催のところは、事前に、提出書類の準備をお願いします。

④各府県、産別協議会は、オリジナルコンサートへの推薦がある場合、合わせて報告して下さい。

なお、オリジナルコンサートの出場申込は、楽譜・音源提出とともに9月30日（水）必着です。今年は、事前選考を行うことと、オリジナルソングブック作成など準備の関係で合唱発表会の〆切より早くなっていますのでご注意ください。県の発表会開催日が〆切以後の場合は、別の推薦方法を検討するなどご配慮下さい。

申込書は、出場団体の基礎的なデータ、出演順を決める上での大切な資料になります。すべての項目にわたり正確に記入し、迅速に送付をお願いします。出場申込書の締切は10月13日（火）とします。締切を過ぎてのご要望にはお応えできない事もありますのでご承知おき下さい。

（FAX または E-mail でお願いします。E-mail ですとその後の情報交換も迅速に行えます。ご協力下さい）



【2015年全国合唱発表会開催要項案】

①全国合唱発表会の部門は次の通りです。

●コンクール形式の部門（点数をつけて審査し順位をつけて発表します）

◆一般の部A = 11人～25人までの団体

◆一般の部B = 26人以上の団体

*各都道府県での推薦時点でA・Bいずれの部門に出場するかを決定してください。

◆職場の部（人数は指揮者、伴奏者を含め6人以上の団体。）

◆女性の部（11人以上の団体）

◆小編成の部（10人以下で日常そのグループで演奏活動を行っている団体。独唱、器楽演奏のみは除きます）

（人数には指揮者・伴奏者を含みます）

*当日の演奏が、人数規定に該当していない場合は、審査対象外とします。

●合唱交流の部門

交流を中心とした部門です。点数を付けた審査、表彰はありません。講評委員をおき講評をします。モニター用紙を活用し、参加者同士が講評し合います。演奏時間6分30秒以内の他は出場条件の制限はありません。但し、独唱、器楽演奏のみは除きます。各協議会の推薦が必要です。

②全国合唱発表会出場団体は都道府県又は産業別の合唱発表会・交流会などを経て推薦されます。全国合唱発表会への推薦数の基準は次の通りです。

◆コンクール形式の部門に出場希望

予選参加団体数 全国推薦団体数

3～13	→	1	31～40	→	4	以下13団体につき1団体増とします
14～20	→	2	41～50	→	5	
21～30	→	3	51～63	→	6	

（地域予選を開催するところは地域予選の参加団体数の合計とします）

※コンクール部門への出場は単位団体で恒常的に活動している団体とします。（合同合唱団、記念合唱団などは交流の部への推薦をお願いします）

※小編成の部は上記の推薦団体の他に、小編成グループの予選参加団体5団体につき1団体の推薦ができます。

◆合唱交流の部門への推薦

都道府県協議会、産業別協議会から、コンクール部門への推薦とは別に、全国へ紹介したい団体を推薦できます。

推薦数は合唱発表会参加団体15団体に付き1団体を目安としますが、**1都道府県で5団体を越えない**ものとし、全ての都道府県での合唱発表会・交流会の開催を目指しますが、やむを得なく開催できなかった県からの参加も認めます。

また、「開催地枠」として、通常の枠に加えて、最大5団体までの追加推薦枠を認めます。

推薦方法は各協議会でご検討下さい。

*各都道府県での推薦時点で交流①・交流②いずれに出場するかを決定してください。

希望が偏るなど状況によっては、調整をお願いする場合がありますので、ご了承ください。

◆準推薦について

推薦団体が全国出場を辞退した場合、都道府県・産別協議会は、準推薦団体を繰り上げ出場させることができます。各予選で準推薦団体を若干数選出してください。

- ③予選の審査委員は開催地でお決めください。ただし、日本のうたごえ全国協議会推薦の審査員が1名以上加わることとします。小委員会にご相談下さい。
- ④演奏時間は、演奏開始から終了まで曲間も含め6分30秒以内とします。時間を厳守して下さい。
- ⑤電気楽器使用の団体はあらかじめ事務局にご相談ください。
- ⑥合唱発表会は出場団体による参加分担金で運営されます。分担金の算出法は別に定めます。

※参加分担金は団体ごとに事前の入金をお願いします。（当日の変更については「精算所」で対応します）

⑦楽譜の提出について

コンクール部門へのお出場団体は演奏曲の譜面を7部（小編成の部は5部）を期日通りに提出をお願いします。楽譜提出の際には音楽著作権を尊重するようお願いいたします。合唱交流の部は楽譜の提出は不要です。

⑧「運営スタッフ」について

全国合唱発表会の運営は、参加団体から、1名のスタッフを要請します。申込書にスタッフ名を記入してください。

また、都道府県協議会の協力のもと、ボランティアスタッフ、アルバイトスタッフも募集します。別紙、応募用紙で登録して下さい。円滑な運営をすすめるためのご協力をお願いします。

【コンクール審査および講評について】

コンクール部門では各審査員の評点に基づき入賞団体を決め表彰します。評点は公表されます。表彰団体は各部門参加団体数の3分の1を目安とします。

表彰の名称は「金賞」、「銀賞」、「銅賞」とします。その他審査委員会の合意で特別な賞を授与することもあります。

講評はそれぞれの団体から学ぶべき点、よりよい演奏創造のための課題と方向を示します。

※時間オーバー、楽譜の未提出（交流の部を除く）、人数オーバー・不足など人数基準を満たさない団体は、講評はされますが入賞の対象外となります。

〈審査の観点〉

- ①内容、選曲の意図を正しくとらえ演奏を通して聞き手に十分伝えているか。
- ②人数にふさわしい声と、内容にふさわしい声で表現できているか。
- ③正確な音程、リズム、ハーモニーでうたっているか。
- ④指揮、伴奏は歌手の力を十分引き出し演奏をつくり出せているか。

【審査結果の発表について】

入賞団体はうたごえ新聞紙上・全国協議会ホームページで発表します。各部門の総評はうたごえ新聞に、各団体ごとの審査結果（評点）と個別評はホームページ等でお知らせします。

入賞団体の表彰状、各審査委員・講評委員の講評用紙とモニター用紙は後日直接各団体にお送りします。

【2015年オリジナルコンサート開催要項案】

今年は戦後・被爆70年、2011年3月11日以来4年、震災や福島原発以外にも、消費税、沖縄米軍基地、憲法、秘密法、ブラック企業、NPT（核兵器不拡散条約）再検討会議、日本のうたごえ祭典 in 愛知準備、など様々な状況のなかで、全国津々浦々での数限りない創作の活動を、年に1回発表・交流し、学びあうとともに、うたごえの創作の魅力を広く世に問う「オリジナルコンサート」を今年も開催いたします。

多くの人々と心をつないでいくうたがますます求められている今、生み出したうたを、広げているうたを、ぜひ、オリジナルコンサートに持ち寄りましょう。

オリジナルコンサートに合わせて、演奏曲を収録した「オリジナルソングブック」を発行します。

①参加申込みと各県・産別からの推薦

◆全国のオリジナルコンサートの参加には、各県・産別協議会の推薦が必要です。

各県・産別の協議会を通して参加申込みをしてください。各県・産別のオリジナルコンサートへの参加など、県ごとの状況に応じての申込みをお願いします。

※協議会のないところは、事務局にご相談ください。

◆参加は、昨年のオリジナルコンサート出場募集期間以後の1年間につくられ、発表された曲で、演奏曲ごとのエントリーとし、1グループ1曲、1曲あたり3～4分でお願いします。

◆個人・サークル・県など様々な単位での参加を受け付けます。

◆各県・産別協議会は、推薦を決めたら、報告書を提出してください。

②出場曲の選考と決定

◆今年は、発表曲をオリコン開催時間内におさめるために、推薦された曲の中から、曲目の選考を行います。オリコンでの演奏は選考された曲とします。（※選考委員は後日発表）

★演奏出場曲の決定発表は、10月13日（火）に行います。

★なお、推薦曲については、原則「オリジナルソングブック」に掲載します。掲載されたグループは、1曲について3冊以上の購入をお願いします。

③手続き

■**申込書と楽譜・音源の提出** 出場を希望する団体・個人は、各県・産別協議会の推薦を受けたら、ただちに出場申込書とあわせて、選考のため、楽譜・音源を提出して下さい。

提出された楽譜が原則、版下としてそのまま「オリジナルソングブック」に掲載されます。

■**楽譜提出様式** 版下の大きさはA4版単位とし、曲名、作詞者、作曲者を明記し、曲についてのコメント（背景や動機など…必須ではありません）も版下の中に書き込んで下さい。

※詩のページを作りますので、縦書きの詩を別紙で添付して下さい。（データでの送付歓迎）

※ピアノなど伴奏譜までは載せるスペースがありませんので、楽譜提出については伴奏譜をとるなどご配慮をお願いします。その場合、楽譜に「伴奏譜の問合せ先」など記入しておいてください。

◆音楽著作権は基本的にはセンターミュージック社で管理させていただきます。その他の場合は、申込み時にご相談ください。

■**申込み最終締め切り** 出演申し込み、楽譜・音源の提出は9月30日（水）必着です。

④参加にあたって

■**参加分担金** 出場団体による参加分担金で運営。分担金の算出法は別に定めます。

※参加分担金は団体ごとに事前の入金をお願いします。

※オリコン参加者には発表曲を掲載した「オリジナルソングブック 2015」の購入をお願いします。

■**要員** 各出場グループ1人の要員を出していただきます。申込書に名前を記入してください。

■**その他** PA/マイクなどの使用も可能です。申込書にその内容をお書きください。

⑤講評

◆作詞・作曲・演奏について講評委員会が講評してお返しします。

◆オリジナルコンサートで発表された創作曲と講評については、日本のうたごえホームページ上で閲覧できる環境を整えます。全国協議会、うたごえ新聞社に送られた作品も閲覧可能にしていきたいと思います。ご活用下さい。

2015年日本のうたごえ祭典 in 愛知 日程案 (2015年4月現在)

※開始時間は、今後、調整します。

なお、開場は、開演の30分前、リハーサルは20分前を予定しています。

日程	部門		会場	席数
11月21日 (土)	合唱発表会 I	一般 A	日本特殊陶業 市民会館・ビレッジホール	1149
	合唱発表会 II	職場	尾張旭文化会館・大ホール	1000
	合唱発表会 III	小編成	尾張旭文化会館・小ホール	293
	合唱発表会 IV	交流①	春日井市民会館	1000
	特別音楽会		日本特殊陶業 市民会館・フォレストホール	2200
11月22日 (日)	小音楽会 午後		日本ガイシホール・レセプションホール	700
	大音楽会 夕方		日本ガイシホール	8000
11月23日 (祝・月)	合唱発表会 V	交流②	日本特殊陶業 市民会館・ビレッジホール	1149
	合唱発表会 VI	女性	ウィルあいち愛知県女性総合センター	800
	合唱発表会 VII	一般 B	名古屋文理大学文化フォーラム・大ホール	1300
	合唱発表会 VIII	オリジナル	名古屋文理大学文化フォーラム・中ホール	750

- 日本特殊陶業 市民会館～JR・地下鉄・名鉄「金山」下車・徒歩 5 分
- 尾張旭文化会館～名鉄瀬戸線「尾張旭」下車・徒歩 6 分
- 春日井市民会館～JR 中央本線「春日井駅」北口より
⇒北へ徒歩約 20 分 または ⇒名鉄バス「鳥居松」下車・西へ徒歩 2 分
- 日本ガイシホール～JR「笠寺」下車・徒歩 3 分
- ウィルあいち愛知県女性総合センター～地下鉄「市役所」下車・2 番出口より東へ徒歩 10 分
- 名古屋文理大学文化フォーラム～名鉄「国府宮」下車・徒歩 15 分